

コーディング規約 / 01_仕様

- 仕様
 - 基本仕様
 - DTD（文書定義型）
 - CSS
 - Charset
 - レスポンシブデザイン
 - 制作環境
 - Gulp
 - SCSS（SASS）
 - Git
 - サイト設計
 - FLOCSS（Foundation、Layout、Object）
 - BEM（Block、Element、Modifier）

仕様

基本仕様

DTD（文書型定義）	CSS	Charset
HTML5	CSS3	UTF-8

- DTD（文書定義型）

本規約ではDTDをHTML5と定めます。

- CSS

CSS3非対応ブラウザにおいても要件に見合った表示になるように配慮を行う。

- Charset

多言語対応の観点からも「UTF-8」の使用が推奨されている為、HTML及びCSSのCharsetを「UTF-8」とします。

レスポンシブデザイン

各デバイスのブレイクポイントの設定は以下を基本に、要件に合わせて指定してください。

--	--	--

スマートフォン	タブレット	PC
640px 以下	641以上 959px 以下	960px 以上

制作環境

- Gulp

Node.jsをベースとしたビルドシステム（タスクランナー）。

- SCSS (SASS)

CSSをさらに高機能に拡張したCSS拡張メタ言語。sassの別文法として定義されている。

- Git

プログラムのソースコードなどの変更履歴を記録・追跡するための分散型バージョン管理システム。

サイト設計

サイト設計は、FLOCSSをベースにします。


- FLOCSS (Foundation、Layout、Object)

OOCSSやSMACSS、BEM、SuitCSSのコンセプトを取り入れたCSSの構成案。
CSSをレイヤー化し、CSS（SCSS、SASS）ファイルをモジュール化して、可読性、メンテナンス性を向上させる。

- BEM (Block、Element、Modifier)

BEMは親要素であるBlockに対して、子要素であるElementやバージョン違いであるModifier（モディファイア）クラスの命名を統一し、可読性、メンテナンス性を向上させ、他クラスへの継承問題を減らす。

添付ファイル (0)



白藤 卓也によって 2020/10/26 19:14:46 に作成されました。